

# インスペック株式会社

秋田県仙北市

需要獲得  
ものづくり

## 5Gサービスを支え、秋田県から世界への展開を目指す

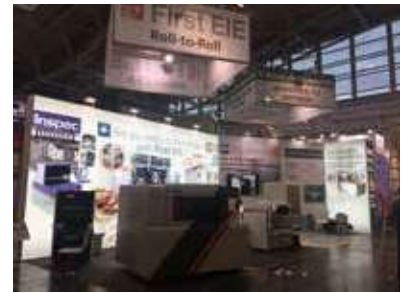
同社の主力製品は半導体パッケージ基板・精密基板検査装置。創業時は電子部品組立の下請け企業であったが、リードフレーム検査装置の開発以降、開発型メーカーに転換し成長した。現在は東証第二部に上場。秋田県のリーディングカンパニーとして地域活性化の一助を担っている。海外拠点を台湾、スイスに有し、中国・南アジア、ヨーロッパ市場にも販売・サービス体制を構築。近年は精密基板製造装置関連事業、ロールtoロール型シームレスレーザー直接露光機事業といった新規事業も展開中。

所在地	秋田県仙北市角館町雲然荒屋敷79番地の1	設立	1984年
電話	0187-54-1888	資本金	66,700万円
URL	<a href="https://www.inspec21.com/">https://www.inspec21.com/</a>	従業員数	72人
代表者	代表取締役社長 菅原 雅史		



### 中国、南アジア地域からヨーロッパに至るまで広がる海外拠点における新展開

中国及び南アジア地域向け保守サービスを行う体制を構築している。台湾子会社所属のフィールドエンジニアを中心にサポート体制を構築。さらに南アジア各国に展開しているサポート専門会社と保守サービスに関する契約を締結している。また自動車産業の大市場であるヨーロッパにおいて、スイスに拠点を置くパートナー企業とともにヨーロッパ市場での販売を展開していく。今後は、新製品のロールtoロール型シームレスレーザー直接露光機もヨーロッパ市場における販売およびサービス拠点として展開する。



海外拠点における新展開

### 秋田県発の上場企業であり、地域のリーディング企業

同社は現在東京証券取引所第二部に上場している。秋田県内にある上場企業2社のうちの1社で、地域にとってのリーディング企業である。また、同社の特徴は、コア技術および業務は社内で確立するが、アウトソーシングが可能な業務は、外部企業の協力を得ることで必要な生産能力を確保する点にある。このため、最適なパートナーと判断できる企業との協力関係を構築して事業活動を進めており、秋田県内出身のエンジニア人材の受皿でも有り、地域活性化の一助を担っている。



秋田県のリーディングカンパニー

### 5Gのサービスを支えるとともに、電気自動車向けの新たな製品開発

同社の検査装置は、自社で開発した画像処理専用コンピューターをコアとした画像処理システムを特徴としており、画像処理システムのバージョンアップや検査対象の拡大など、今後も継続して魅力ある製品開発を行う。また、自動車メーカー等は、急速な電子化に対応するため、フレキシブル基板(FPC)の採用を進めている。直描装置において、国の支援を得て、新たなワイヤーハーネス代替部品、ロングサイズシームレス露光機の開発プロジェクトを実施する。



5Gサービスを支える新技術

需要獲得

ものづくり